

自主的環境保全活動の取り組み状況

2011年7月18日

(事業所名) アサヒ飲料株式会社 明石工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

環境方針

アサヒ飲料株式会社明石工場は、アサヒ飲料株式会社が定める「環境保全の基本方針」に則り、環境の維持・改善に積極的に取り組み、環境保全型社会を作り上げるために、以下の環境方針を定めます。

明石工場は、兵庫県南部、瀬戸内海岸線沿いの人工島内に位置し、見渡せば、明石海峡大橋や淡路島を一望でき、瀬戸内特有の温暖な気候と風光明媚な自然環境の中で、清涼飲料水等を製造し提供することによって、世界の人々の健康で、豊かな食生活の実現に貢献することを事業目的としております。

事業活動の推進に当たっては、お客様の期待に添う高品質で安全な清涼飲料水等を製造・出荷することに加えて、周辺環境の中で、環境の維持・改善に積極的に取り組み、環境保全型社会を作り上げるために、地域の環境保全に努めます。

1. 環境の維持・改善・向上のため全社員で継続的に取り組みます。
2. 法、県条例等を順守すると共にアサヒ飲料株式会社の「環境保全の基本方針」及び「行動指針」を踏まえた活動を推進します。
3. 工場として環境目的及び目標を設定し、定期的に見直しを行うことによって、環境負荷の継続的改善及び汚染の防止に努めます。
4. 廃棄物100%再資源化の継続、並びに廃棄物発生量の抑制に努めます。
5. 省エネルギー、省資源の推進に努めます。
6. 環境保全から更に一步進めた環境経営への移行を目指します。

尚、本環境方針は、全従業員並びに当工場の為に働く人々に周知・徹底されると共に、外部に対しては求めに応じて開示します。

2010.09.01

アサヒ飲料株式会社
明石工場

工場長 鈴木紳一郎

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
工場全体のユーティリティー原単位削減目標(対前年▲1%)に対する実績の確認・評価・差異解析を毎月実施するとともに、目標達成に向け継続的に省エネルギー施策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料原単位：対前年比▲4.9% ・電力原単位：対前年比▲4.7% ・用水原単位：対前年比▲2.5% 	今後も継続して省エネルギー施策によるユーティリティー原単位低減に取り組む。
有機性廃棄物嫌気処理設備の安定稼働により、目標減量化率82%を達成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・減量化率：81.0% 	平成23年度も同目標値達成に向けて取り組む。
場内排水経路の整備並びに雨水系統への異液流出防止施策を実施し、環境関連法適合違反件数ゼロ件を継続する。	<ul style="list-style-type: none"> ・埋設ピット内面樹脂補修工事実施。 ・環境関連法適合違反件数ゼロ件継続中。 	今後も継続して取り組む。
定期的（1回／年）に産業廃棄物再資源化先の点検を行うとともにコスト削減施策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・再資源化先の定期点検を完了し、汚泥処理に関するコスト削減を実施。 	今後も継続して取り組む。
産業廃棄物管理表、廃棄物収集運搬／処分許可書、廃棄物に関する契約書の整備を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的（1回／月）に各書類の管理状況を確認。 	今後も継続して取り組む。